

Ichihara Lakeside Museum
市原湖畔美術館

<Re-collection>展

深沢幸雄

松田正平

時田直善

時田幸彦

時田正彦

武内和夫

高橋甲子男

松澤茂雄

鈴木三成

古城江観

大浦掬水

ICHIHARA
LAKESIDE MUSEUM
市原湖畔美術館

2025
10.11 sat — 11.16 sun

市原湖畔美術館 千葉県市原市不入75-1

開館時間 ● 平日10時-17時 / 土曜・祝前日 9時30分-19時 / 日曜・祝日 9時30分-18時 最終入館は閉館時間30分前まで

休館日 ● 月曜日(祝日の場合は翌平日) 入館料 ● 一般1000円(800円) / 大高生・65歳以上800円(600円)

* 内は20名以上の団体料金。 * 中学生以下無料(障がい者手帳をお持ちの方または障害者手帳・フリーミッドID提示とその介添者1名は無料)

主催 ● 市原湖畔美術館「指定管理者」(株)アートフロントギャラリー



市原市のコレクション作品約100点を蔵出し公開！



深沢幸雄《箱の中の人(A)》1982



松澤茂雄《海辺の家》1956



高橋甲子男《森の精》2009



高橋甲子男《天地白垂之図》2002

市原市は、1995年に文化施設「市原市水と彫刻の丘」を設立し、2013年に市原湖畔美術館としてリニューアルオープンするまでの期間、700点以上の作品を収蔵してきました。本展では、そんなコレクションの中から選りすぐりの作品を多数初公開。日本を代表する銅版画家・深沢幸雄を中心に、市原にゆかりある11名の作家たちの作品を展観します。収蔵庫から作品を「再コレクション(Re-collection)」する展覧会です。

関連イベント 本展に伴い、芸術と食の秋にぴったりの関連イベントを開催します。

1. 日本画ワークショップ

日本画を身近に体験できるワークショップ。和紙を貼ったイラストボード(20cm角)に日本画で使う画材を用いて、好きなモチーフや風景を描きます。出来上がった作品は持ち帰りそのまま飾ることができます。

日時・10月11日(土)13時-15時
場所・当館多目的ホール
参加費・2,500円 講師・松葉三鈴
対象・中学生以上 定員・20名

2. はじめてのデッサン教室

初心者でも安心してデッサンの基礎を学ぶことができる講座。鉛筆を使って日常にあるものを描いてみましょう。

日時・10月25日(土)13時-15時
場所・当館多目的ホール
参加費・1,500円 講師・松葉三鈴
対象・どなたでも 定員・20名
※参加費は当日現金にてお支払いください。別途入館料が必要です。お申込・詳細は美術館HPをご覧ください。

講師 松葉三鈴(まつば・みすず)

2000年愛知県生まれ。現在、東京藝術大学絵画学部4年日本画専攻在籍。主に東京都内にて個展・グループ展を開催している。

2024年「吐息が白くなる頃に」神保町
2024年 個展「あこがれと赤色」東日本橋 等

3. 湖畔とピクニックとマルシェ 主催・風のバレード

天気の良い日は美術館の芝生広場でピクニック。千葉県内のこだわりのドリンクやフード、雑貨が集まるピクニックができるマルシェです。(芝生広場入場無料)

日時・10月26日(日)10時-15時 場所・当館芝生広場

交通アクセス・お問合せ

市原湖畔美術館
〒290-0554 千葉県市原市不入75-1

Tel: 0436-98-1525
E-mail: info@lsm-ichihara.jp
https://lsm-ichihara.jp/

